

「仮想空間を活用した新たな出会いの場創出業務」提案競技に係る質問・回答一覧

No.	質問	回答
1	本事業のターゲットについて、島根県以外に在住の方でも参加は可能ですか。	県外在住の方でも島根県への移住を検討している方はターゲットになります。
2	島根県への移住を検討している者とターゲットにありますが、それを調べる手段はありますか。	島根県への移住を検討している点については調べる手段はなく、参加申込の際の自己申告によることを想定しています。
3	イベント後のフォロー業務について、マッチングに至ったカップルへ金券などをお渡しは可能ですか。	本業務におけるイベント後のフォロー業務は、リアルデートプランの提案とアンケート実施であり、金券などの提供は想定していません。
4	メタバースのプラットフォームに指定や基準はありますか。	指定や基準はありませんが、メタバース空間を活用して参加者同士が十分に交流でき、イベントが円滑に実施できるものであれば結構です。
5	「参加者自身が作成したアバターを通した」とあるが、プラットフォームにアバター作成機能が搭載されていない場合は不可ですか。	アバター作成機能がなくとも、プラットフォーム上にある既存のアバターを活用できるなど、参加者がアバターを通して交流できるものであれば結構です。
6	一般社団法人しまね縁結びサポートセンター様との連携の可否についてご教示ください。 また、連携が可能な場合、事前準備段階からイベント当日、ならびにリアルデートの内容に関する協議まで、一連の業務について包括的にご対応いただくことは可能でしょうか。	本事業の中で、参加者に対して同センターが運営する「しまこ」や活動支援する「はぴこ」の登録案内等を行っていただきますので、こうした点についての連携は可能と考えております。
7	マッチングに至ったカップルを対象とした仮想空間上でのアバターデートについては、マッチング成立人数にもよるため、受託者が各カップルの希望デート日時を集約して実施しても良いですか？	よいです。
8	アバターデートは原則「見守る」程度の支援で、司会者を立てたりゲームを行うなどは不要で良いか？	よいです。
9	過去のメタバース施策において、参加者から『操作のしやすさ』と『相手の実在感（そこにいる感じ）』のどちらをより重視する声が多かったでしょうか。開示可能な範囲で参加者からの声をご教示ください。	過去に取組実績がないため、お答えができません。